

Info 1 紹介状について

神鋼病院では、厚生労働省が推進している“かかりつけ医制度”に基づき、原則として初診の患者さんは、かかりつけ医の紹介状をご持参いただくことといたします。ただし、緊急の場合などはこの限りではありません。また、当院にご紹介いただいた患者さんにつきましては、症状が落ち着きましたら逆紹介させていただきます。

かかりつけ医の先生方におかれましては、今後ともご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

Info 2 人事異動について

2014年4月1日付で、平井 収が副院長職を退任致しました。今後は顧問医として、医療安全の分野を中心に後進の指導・育成に携わることとなりましたので、よろしくお願い申し上げます。

講演会のご案内

● 第4回神戸膠原病腎臓カンファレンス

- 日 時：2014年5月29日(木)18時45分～
- 場 所：神鋼病院呼吸器センター・管理棟5階 大会議室(神戸市中央区脇浜町1-4-47)
- テーマ：『IgG4腎症』
- 座 長：神戸市立医療センター中央市民病院腎臓内科 部長代行 吉本 明弘 先生
- 症例検討①：病歴発表：神鋼病院 膠原病リウマチセンター 阿部 京介
腎生検発表：神戸大学医学部附属病院病理部・病理診断科講師 原 重雄 先生
レクチャー：神鋼病院 膠原病リウマチセンター 辻 剛
- 症例検討②：病歴発表：神鋼病院 膠原病リウマチセンター 泉 真祐子
腎生検発表・レクチャー：神戸大学医学部附属病院病理部・病理診断科講師 原 重雄 先生
- その他：当日は軽食をご用意させていただきます
- お問合せ先：神鋼病院地域医療連携室 担当：浅田 TEL：078-261-6739 (直通)

● 第1回 若手臨床研究発表会(個の医療研究会共催)

- 日 時：2014年5月30日(金)18時30分～19時30分
- 場 所：神鋼病院呼吸器センター・管理棟5階 大会議室(神戸市中央区脇浜町1-4-47)
- 演 題：当科におけるCOPDの臨床研究～COPD診療の問題点克服を目指して～
演者：呼吸器内科 科長 松岡 弘典
- その他：日本医師会生涯教育講座 1単位申請しております。
- お問合せ先：神鋼会 総合医学研究センター 担当：兒山 TEL：078-261-6711

● 第10回 研究カンファレンス(個の医療研究会共催)

- 日 時：2014年6月27日(金)18時30分～19時30分
- 場 所：神鋼病院呼吸器センター・管理棟5階 大会議室(神戸市中央区脇浜町1-4-47)
- 演 題：トランス誘導による選択的自己免疫抑制療法
演者：神戸大学 臨床検査医学講座 助教 笠木 伸平 先生
- その他：日本医師会生涯教育講座 1単位申請しております。
- お問合せ先：神鋼会 総合医学研究センター 担当：兒山 TEL：078-261-6711

Medical News

2014年5月
Vol.83

Shinko Hospital

Contents

- * 副院長就任のご挨拶
- * 新入職医師のご紹介
- * Information
 - ・ 紹介状について
 - ・ 人事異動について
- * 講演会のご案内

■ 神鋼病院理念

地域医療に貢献し、
信頼される病院を目指します。

■ 基本方針

1. 患者さんの立場にたった「あたたかい」医療を提供します。
2. 個人の尊厳と生活の質を重視した医療を実践します。
3. より良い医療を提供するために、常に学・技の研鑽に励みます。
4. 全ての領域における医療安全に最大限の注意を払います。
5. 快適で清潔な医療環境の構築に努力します。

医療法人社団 神鋼会 神鋼病院

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1-4-47
TEL：078-261-6711 (代表)
FAX：078-261-6726
URL：http://www.shinkohp.or.jp/
発行責任者：病院長 山本 正之
編集責任者：神鋼病院広報委員長 山神 和彦

講演会などの
詳しい情報はこちらから!!

神鋼病院 検索

<http://www.shinkohp.or.jp/>



Shinko Hospital
Medical News

副院長就任のご挨拶

この度、2014年4月1日付けで神鋼病院副院長を拝命いたしました。私が神鋼病院に赴任して早15年が経過し、当時からおられる医師も数名のみとなり、時間の経過を実感しています。

今回、私の副院長としての役割りは、主に救急部門、診療技術部門および放射線センターの統括であります。救急部門は、おかげさまでここ数年増加傾向にあり、昨年には、救急来院患者数9,613名、搬送救急車台数3,161台と前年度に比して約10%増加しております。昨年4月にスタートした新5ヶ年計画では、救急医療への積極的な参加と充実した対応を目標に掲げており、「連絡

を受けた救急車は断らない」、「適切なトリアージのもとに、適切な医療を行うこと」をモットーに地域医療の発展のためさらに努力していきたいと思っております。

診療技術部は、薬剤室、検体検査室、生理検査室、栄養室、臨床工学室、病理室からなり、放射線センターとともに病院にとって非常に重要な部門であり、この部門がうまく機能しなければ病院運営自体が不可能です。それぞれの部門で進歩し続ける最新医療技術を習得し、医師をはじめ医療スタッフと協力して多くの患者さんのニーズに応えるとともに、医療の安全性の向上に努める必要があります。これを実現するため、各部署内の業務内容改善に努め、風通しの良い関係を構築していきたいと思っております。

優れた医療技術・医療資源を有効に活用していくためには、医療の役割分担と緊密な連携が不可欠です。急性期病院としての機能を果たすためには、診療所・クリニックの先生方との連携を強化し、より満足いただける医療が提供できるよう努力していきたいと思っております。「かかりつけ医」と「病院」のパイプ役として、お気軽にご意見やご依頼をしていただけましたら幸いです。

まだまだ若輩者ではございますが、地域の皆様から慕われる病院を目標に頑張りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



副院長
診療技術部 部長
循環器内科 部長

岩橋 正典
MASANORI IWASHASHI

平成2年に神戸大学を卒業。
日本内科学会認定医および指導医、日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会認定循環器専門医などの資格を持つ。